

1. 全体計画の確認

(1) 施設配置と動線計画

- ・ 駐車場～赤れんが2～4号棟～市役所～遊覧船乗り場～博物館を結ぶボードウォークを設置し、赤れんがパークのフレームの形成を図る。
- ・ その起終点の魅力向上として駐車場にボードウォーク広場、赤れんが博物館に博物館前広場を設置し、回遊性の向上を図る。
- ・ 海側道路は既存駐車場進入道路と同幅員とし、平時は歩車共存のパーク通路として供用し、イベントやピーク時には通過交通や一方通行規制等が可能な動線とする。



整備の実施方針

イメージ・魅力の向上と活用を目指す整備

人の賑わいと流れを生み出す整備

150万人を受け容れる基盤整備

▼

- 実施設計における整備方針 -

《イメージ・魅力の向上》

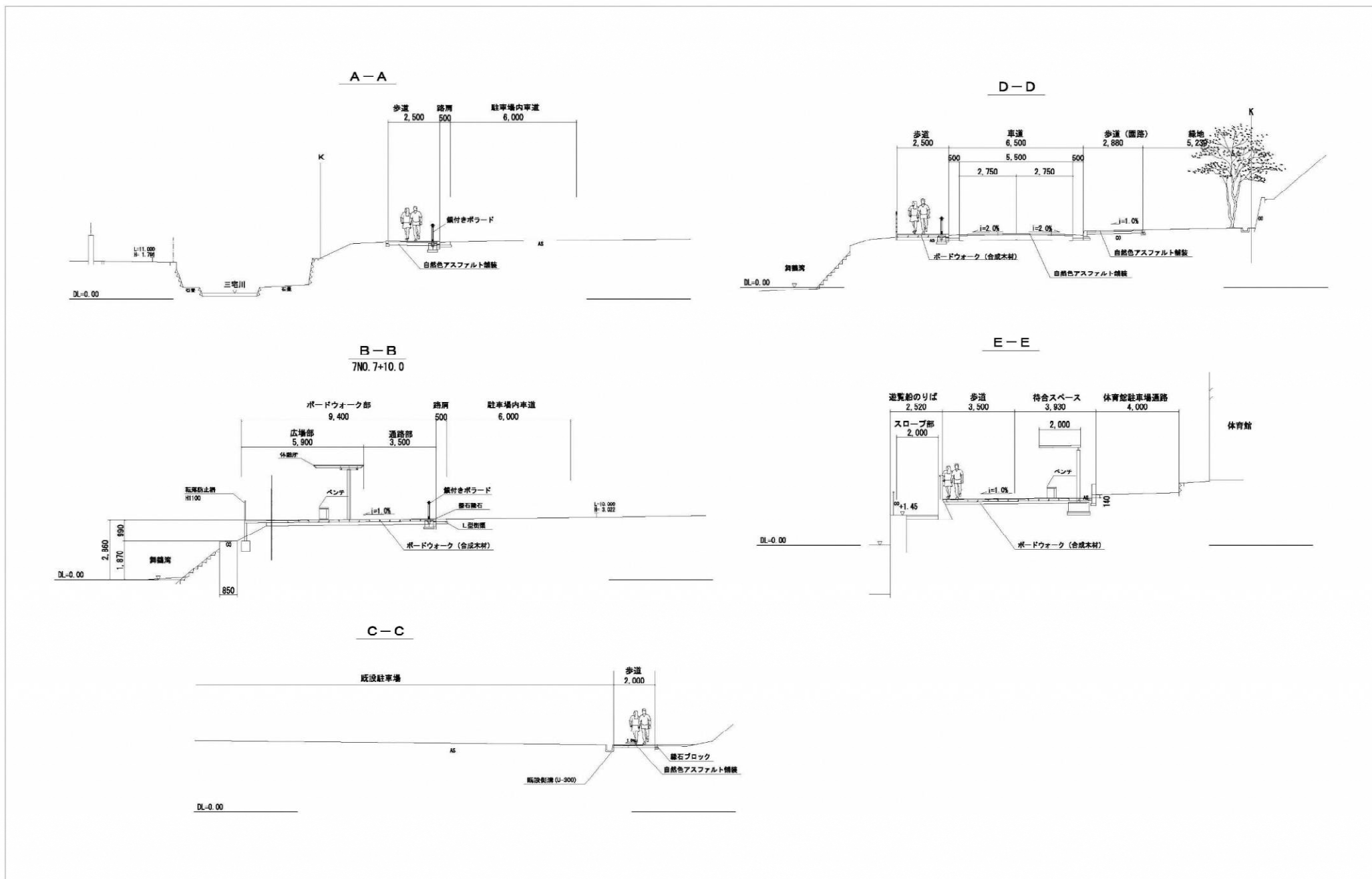
- ・ 舞鶴湾沿いのボードウォークの設置による赤れんがパークのフレームの形成
- ・ 北吸係留所や赤れんが倉庫群を眺める視点場の確保

《賑わいと流れの創出》

- ・ ボードウォーク広場と博物館前広場の拠点整備による回遊性の向上
- ・ 芝生広場やベンチの配置による休憩・憩いの場の創出

《150万人対応の基盤の確保》

- ・ 海側道路の駐車場への接続と狭い歩行動線幅員の解消によるアクセス性と安全性の向上
- ・ 照明施設と屋外トイレの配置による夜間利用の促進







4) 整備イメージの確認

ボードウォーク広場および駐車場部分についてCGによりイメージ確認を行う。

